

平成28年1月27日

平成27年度 重点「道の駅」の選定について

～地方創生の核となる「道の駅」の優れた取組を応援します～

「道の駅」は、地方創生を具体的に実現していくための極めて有力な手段であり、国土交通省では、平成26年度より関係機関と連携して、地方創生の核となる特に優れた取組を選定し、重点的に応援する取組を実施しています。

平成27年度は、地方創生に資する地産地消の促進及び小さな拠点の形成等を目指した「道の駅」の新たな設置又はリニューアル等に関する企画提案を募集し、この度、有識者のご意見を踏まえ、四国地方整備局管内における重点「道の駅」として、以下の通り選定しましたので、お知らせします。

選定結果（四国）

- 重点「道の駅」 ・徳島県（仮称^{みま}美馬）
・香川県 たからだの里さいた

※選定対象の詳細は別添資料のとおりです。

国土交通省 四国地方整備局

※本施策は、四国広域地方計画「NO. 5 圏域の連携による発展に向けた地域力向上プロジェクト」に該当します。

【問い合わせ先】

○：主な問い合わせ先

国土交通省 四国地方整備局 TEL：087-851-8061（代表）

道路部 地域道路調整官 原田 康（内線4118）

○道路管理課長 兵頭 英人（内線4411）

※同時記者発表

高松サポート記者クラブ／徳島県政記者クラブ／
愛媛番町記者クラブ／高知県政記者クラブ

平成27年度 重点「道の駅」の概要

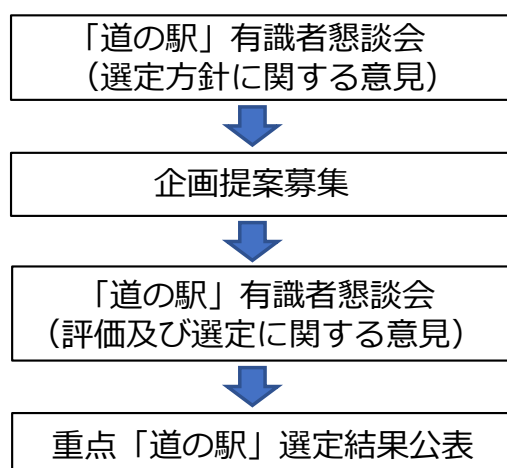
<主な取組内容>

①産業振興 地域の特産品を活かした産業振興「道の駅」
②地域福祉 地域の高齢化等に対応した住民サービス（地域福祉）を提供する「道の駅」
③交通結節点 公共交通の結節点として地域住民に交通サービスを提供する「道の駅」
④防災 災害時に高度な防災機能を発揮する「道の駅」
⑤観光総合窓口 地域の観光総合窓口となる「道の駅」
⑥インバウンド観光 インバウンド観光を促進する「道の駅」
⑦地方移住等促進 地方移住・ふるさと納税推進に貢献する「道の駅」
⑧交流・連携 地域間の交流・連携を促進する「道の駅」
※上記取組を実践する方法として 「道の駅」相互のネットワーク化により効果を発揮する「道の駅」

<支援内容>

- 自治体・関係機関による協議会等を設け、複数の関係機関の制度の活用等について、ワンストップで相談できる体制を作ります。
- 道路区域内の駐車場、休憩施設、トイレ、道路情報提供施設等は、直轄道路事業及び社会資本総合交付金等を活用して国土交通省が支援します。
- 重点「道の駅」の取組を広く周知します。

<選定の流れ>



「道の駅」有識者懇談会	
委員長：石田 東生	〔筑波大学 システム情報系社会工学域 教授〕
楓 千里	〔(株) JTBパブリッシング 取締役 ノジュール事業担当〕
篠原 靖	〔跡見学園女子大学 観光コミュニティ学部 准教授〕
根岸 裕孝	〔宮崎大学 教育文化学部 准教授〕
山田 知子	〔比治山大学 現代文化学部 教授〕
(敬称略・五十音順)	

四国地方整備局管内で選定された重点「道の駅」 位置図

重点「道の駅」



重点「道の駅」

主 な 取 組 内 容	都道 府 県	市町村	駅 名	主な特長
産 業 振 興	徳島県	みま 美馬市	みま (仮称)美馬	地元農林水産物の集出荷システムを活用した産地直売所の設置や地域野菜を活用した6次産業化推進。
地 方 移 住 等 促 進	香川県	みとよ 三豊市	たからだの里さいた	道の駅の観光ポテンシャルを活かした移住促進（移住コンシェルジュによる相談窓口設置、移住体験ツアー開催等）。

- 産業振興施設として産地直売所を設置し、中山間地域の小規模ならではの豊富な品種、おいしい野菜を「道の駅」に集積させ、地産地消推進(地元農林水産物の集出荷システムの活用)
- 食品加工スペースを設け、「地域野菜」などの地元産品を活かしたオリジナル商品の開発等、6次産業化の推進を図るとともに、「阿波尾鶏」や「地域野菜」など、地域ブランドとなる食材を加えた飲食品の提供を行うなど地産地消の推進
- 地域防災機能の強化を目的に、防災設備(防災ヘリポート、防災広場、発電設備、飲料用貯水槽、備蓄倉庫など)を整備



(「阿波尾鶏」)

阿波畜産3ブランドの一つ



(各種交流・体験機会の提供)



(寺町地区の風景)



(ボランティアガイドの活用)



(防災ヘリポート設置など、防災拠点の整備)

産業振興 地産地消の促進	防災 地域防災の強化	観光総合案内 ボランティアガイドの窓口化	交流・連携 体験交流機会の提供
-----------------	---------------	-------------------------	--------------------

駅名	都道府県	設置者	路線	新設/既設	設置年度	種別
(仮称)美馬	徳島県	美馬市	主要地方道 鳴門池田線	新設	平成30年度	一体型

<提案の先駆性・ポイント>

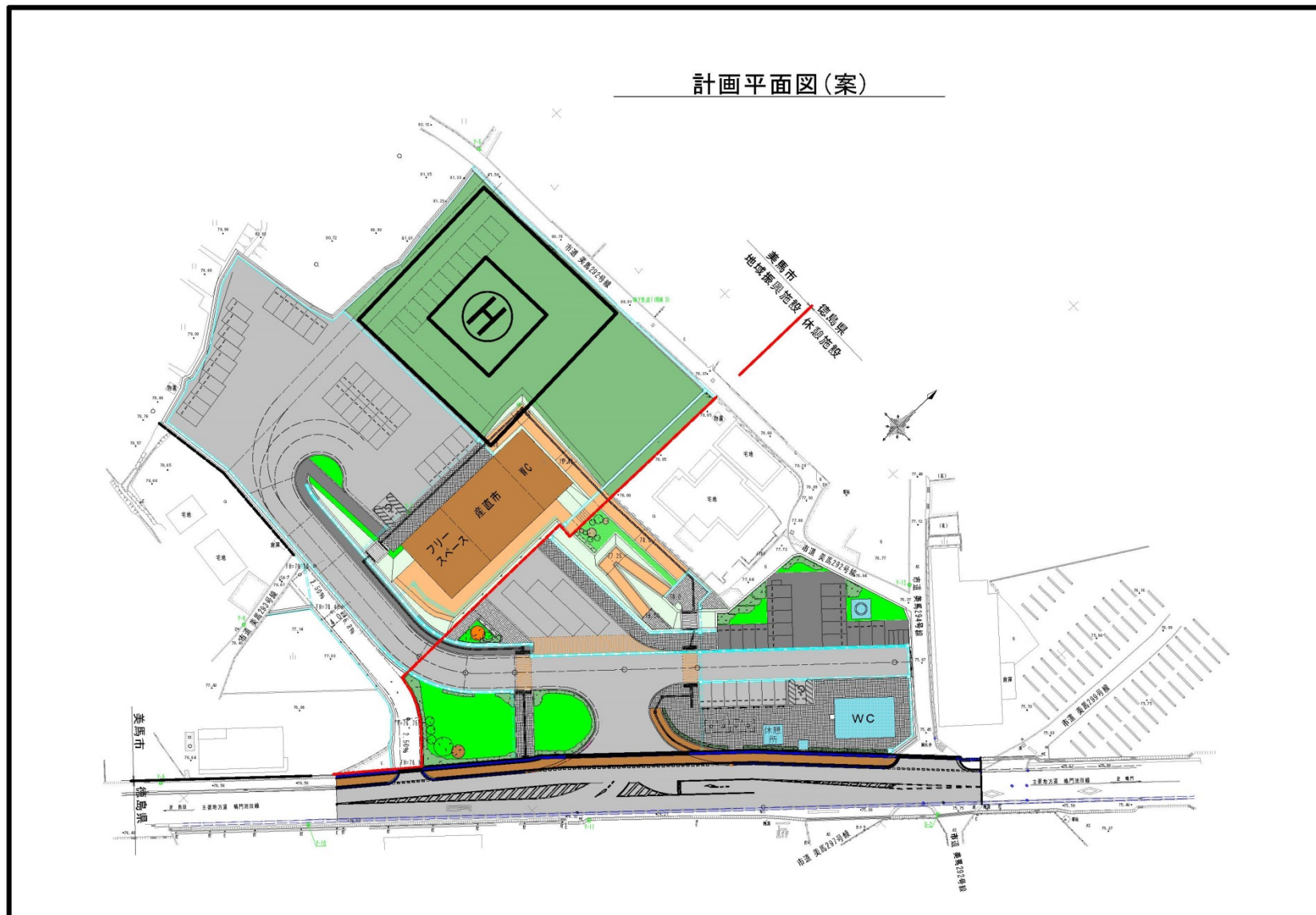
- 産地直売所へ農林水産物の集出荷システム等を活用
- 地域食材を使った食事処設置によるブランド化
- 地域野菜等を用いた加工施設整備
- 地域防災の強化、自主防災組織の活動拠点化
- 観光案内窓口の設置(ボランティアガイドの活用)

<実施内容>

- 「ええね美馬!」や「宅配サービス」を活用
- 「阿波尾鶏」、「地域野菜」を使用
- 地元産品を利用した商品開発
- 「防災ヘリポート」を整備
- 外国人来訪者に対する通訳案内対応

重点「道の駅」(仮称)美馬^{みま}

【計画平面図(案)】



道の駅「たからだの里さいた」

香川県三豊市

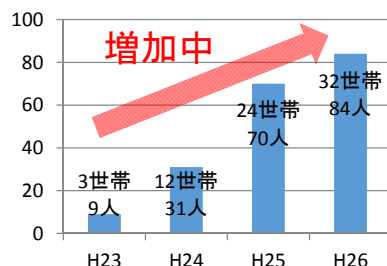
- 三豊市を代表する観光拠点である「道の駅」のポテンシャルを活かし、市の課題を解決する移住促進の拠点とする。
具体的には、移住コンシェルジュによる移住相談総合窓口の設置や観光と合わせた移住体験ツアーの開催、「地域おこし協力隊」と連携した先進移住者との交流会を開催
- 日本酒文化の紹介やうどん打ち体験等によるインバウンド観光の促進

産業振興
地産地消、官民連携による地域の活性化

地方移住等促進
新規就農及び定住支援

観光総合窓口
体験型観光案内・観光圏案内

インバウンド観光
日本酒から学ぶ地域文化の発信



◀県外から三豊市への移住者の推移(累計)



駅名	都道府県	設置者	路線	新設/既設	設置年度	種別
たからだの里さいた	香川県	三豊市	主要地方道 観音寺池田線	既設	平成11年度	一体型

観光案内、移住体験ツアーの取次ぎ窓口設置



移住相談会の様子

うどん打ち体験



地産地消の推進



日本・地域文化の紹介



<提案の先駆性・ポイント>

- 移住コンシェルジュとして活躍できる人材を都心部から採用。
- 地元農業団体の指導による農業体験や、地域おこし協力隊員と連携をとり、先進移住者との交流会を行い、定住を支援する。
- 地産地消の推進及び、産直施設の効率的な運営を目指し、道の駅のレストランや、県内ホテルへ農産物を提供し、農業者の意欲を向上させる。
- 外国人観光客に対するサービスの向上及び日本文化のPRを行う。

<実施内容>

- 移住コンシェルジュによる移住相談総合窓口の設置
- 農業者、漁業者と連携をとり、地域資源を活かした体験観光の開発
- 農業体験や先進移住者との交流会の開催
- 郷土料理の開発や県内ホテルへ産直市農産物を提供
- 多言語化案内板・パンフレット・無料公衆無線LANの整備
- 地元酒造会社の酒蔵見学案内等により、日本文化として日本酒を紹介

重点「道の駅」 たからだの里さいた

【実施予定内容】

